

## 『第 67 回 福山暁の星女子高等学校卒業式 理事長告辞』

「明煌の会」の皆さん、ご卒業おめでとうございます。

多感な年月を過ごした暁の星からいよいよ旅立つ時が来ました。毎日当たり前のように一緒に過ごしてきた友達や先生方と、また当然そこにあると思ってきた学校や教室で過ごすのもあとわずか、いよいよ別れの時です。

皆さんが暁の星で過ごした高校生生活はどうでしたか。きっと、自分の才能に気づく、あるいはその才能を磨く、友情の素晴らしさや人間関係の機微を実感する、将来の人生の方向性について考える、失敗や失望を経験しながら、それも成長の糧として自我の確立を進め、青年期のさまざまな障害を乗り越えて来られたのだらうと思います。そして大人の世界の複雑さに気づき始め、なぜ世界のどこかでいつも戦争が行われているのか、なぜ人は人を傷つけたり命を奪ったりするのか、なぜ人は人を差別するのかなど、多くの負の側面に戸惑いをおぼえながら矛盾に満ちた世界を眺めているのでしょうか。しかし、こういうことに気づき、疑問を持ち、より深く知ろうとすること自体、皆さんが大人に向かって成長していることの証しと言えます。

皆さんは、「Women for others」という暁の星のミッションを知っています。「他者のために生きる女性」、この言葉は大人への一歩を歩み出す皆さんが、これから遭遇するであろう困難に立ち向かう際に、進むべき道を示してくれます。そこでより良い人生を歩むために、皆さんに大切にしたい5つの観点について紹介したいと思います。

### 1. 向上心

皆さんは暁の星で自我を確立し、自分自身の成長を実感し、自分が社会で与えられる責任を果たす自覚を持たれていることと思います。ただ、皆さんはまだ成長の途中段階です。これから神様から一人一人に与えられた能力を無駄にせず、自分の成長に責任を持ち、と同時に他者に対する責任も感じ、異なる考えに耳を傾け多くのことを学ぶ柔軟性を養ってください。自分に与えられた固有の使命に気づき、そのような自分自身を受け入れることを学びつつ、経験したことを振り返り自分にとって実りあるものにする習慣を身につけてください。

### 2. 知性と学力

皆さんは暁の星で身につけた知性と学力で、十分に大人の入り口に立つ能力を身につけておられます。これからはそれを更に磨いていくために、日本語を含めた語学力、情報を読み解く読解力、論理的に思考を展開することができる思考力とそれを外部に発信する表現力、美しい芸術に接して喜びを感じる感受性、未知のものに対する好奇心、計画的に物事を進める計画性を培って行ってください。また人との出会い、書物との出会いを通して、まだ知らない世界や価値観、多様性を知り、そこにある可能性を通して人間社会を眺めることができるようにしてください。

### 3. 信仰心

皆さんはカトリック校である暁の星で過ごし、カトリックの主な教義や習慣を知ることにより、宗教的な感情や信仰に触れる経験をしてきました。もちろん、一人一人の意志や宗教の自由は尊重されるものですが、人知を超えた偉大なものへの畏敬の念と宗教的経験は、きっと皆さんの人間的成長に大きく寄与すると確信しています。アンジェラスの鐘が鳴った時のように心静かに黙想し、私たち人間を包み込むより大きな力を感じながら回心することは、これから皆さんが遭遇するであろう課題に対峙するときに、皆さんの決断を正しい方向に導いてくれることでしょう。

### 4. 愛する心

皆さんはもうご存知ですが、キリスト教で言う「愛する」は「好き」とは異なる概念です。「愛する」ということは、好きであろうと嫌いであろうと他者を大切し、その人のありのままの姿を良いものとして受け入れることです。これは実際には大変難しいことです。現実の世の中では、対立する点を強調したり、時にはわざと作り出してでも相手を攻撃し、他者より優位に立とうとすることすらあるのです。「愛する心」というのは、偏見を捨て先入観に囚われず、親や神様に大切にされたように他者を大切にすることです。対立の行動ではなく融和の行動を求めてください。

### 5. 正義感

皆さんは現実社会の中にある不正義な面に気づき始めています。不正義とは自己中心的な心もたらすもので、必ずその犠牲になる人たちがいます。人権問題、環境問題、エネルギー問題、差別、テロリズム、食料問題、……。不正義の温床になる問題は枚挙にいとまがありません。決してこのような問題に無関心であるのではなく、問題の本質について勉強し、不正義のために犠牲を強いられる立場の人たちに心を寄せ、行動する勇気を持ってください。ボランティアの経験をお持ちの皆さんであれば、弱い立場の人と歩むことが決してその人のためだけではなく、自分を豊かにしてくれることをご存知でしょう。

以上5つの観点について申し上げましたが、これらのことを身につけるには、残念ですが暁の星で過ごした3年あるいは6年という時間は短かすぎます。これからは皆さんの意思と行動が重要です。今後出会う多くの選択肢の中から何を選び取っていくのか。大人として生き続ける限り、この5つの観点を大事に節々に人生の選択を行い、豊かな人生を歩んでほしいと思います。

以上で福山暁の星女子高等学校を卒業される「明煌の会」の皆さんへのお祝いの言葉と致します。

2021年（令和3年）3月1日

学校法人 福山暁の星学院 理事長 田中 靖